

【令和7年度分 様式3】

令和7年度特色ある学校づくり推進事業報告書

学校番号（111） 学校名 豊田市立松平中学校

1 テーマ

地域を愛し、地域と共に心豊かに育つ松中生

－地域特産の椎茸栽培を通して－

2 ねらい

- ・松平地区の特産品である椎茸の栽培を特別支援学級の技術・家庭科、調理実習を3年生の総合的な学習の時間の授業と連携して行う。椎茸菌床栽培業者の協力をいただき、椎茸ハウスを使って栽培・収穫を行い、各家庭で調理して食べることを通して地産地消の良さを理解したり、広めたりする中で、心豊かな生徒の育成を目指す。
- ・松平中学校は、緑豊かな環境であり、その整備には時間と労力を要するため、計画的に環境整備を進める。

3 活動内容

・椎茸栽培

5月～6月 授業（特別支援学級の技術・家庭科科および自立活動）で、椎茸の栽培方法について学ぶ

7月～11月 栽培・観察

10月～12月 収穫、総合的な学習の時間のまとめ

・校内整備員と連携した環境整備

週12時間、校内環境整備を行う。本校は山林に囲まれ雑草や雑木が多く、生徒の活動に支障がないように計画的に環境整備を進める。

4 成果と課題

- ・椎茸の栽培を通して、松平地区の特産品であることを再発見し、そのよさを実感することができた。
- ・3年生の生徒が、しいたけバーガーの試作作って食べたときにおいしいと言って喜んでいて、地産地消の学習としてとても意義あるものになった。
- ・校内整備員がきめ細かく雑草や樹木の伐採をしていただくおかげで、子どもたちが安全で安心して学校生活を送ることができた。
- ・教職員だけではやり切ることができない場所の草刈りや樹木の剪定をすることで、学校敷地内の学習環境を、安全で安心できるように整えることができた。

5 保護者・地域への情報発信の取組実績

- ・通常の学校の様子も含め、ホームページを更新することができた。椎茸の栽培の様子もホームページで紹介した。
- ・採取や調理実習の様子について文化発表会の総合的な学習の時間の学習発表で紹介することができた。